

➔ 聞く耳のある者は聞きなさい

黙示録 3:22 耳のある者は御霊が諸教会に言われることを聞きなさい。』』

➔ 7つの教会にあてられた、メッセージ

1. 神様の褒め言葉を聞く：良い点。
2. 神様の叱責の言葉を聞く；弱い点、方向を逸脱している点。
3. 神様の訓練を聞く：どのようにして神様に立ち返るか。不従順の結果。
4. 神様の約束の言葉を聞く：神様の御計画を聞く。【守り、報酬】
5. 神様の願いを聞き取る：聖徒が神様から離れて滅びることではなく、勝利を得てほしい

➔ 最初の3つの教会へのメッセージ

1. エペソの教会 信仰はあったけど、初めの愛から離れた教会
2. スミルナの教会 迫害の中で耐えている教会
3. ペルガモの教会 世の中と妥協している教会【偶像礼拝、階級主義】

4. テアテラの教会

1. 2:19 「わたしは、あなたの行ないとあなたの愛と信仰と奉仕と忍耐を知っており、また、あなたの近ごろの行ないが初めの行ないにまさっていることも知っている。

2. 2:20 しかし、あなたには非難すべきことがある。あなたは、イゼベルという女をなすがままにさせている。この女は、預言者だと自称しているが、わたしのしもべたちを教えて誤りに導き、不品行を行なわせ、偶像の神にささげた物を食べさせている。

➔ イゼベルとイゼベルについていった人々への神様の訓戒と裁き

2:21 わたしは悔い改める機会を与えたが、この女は不品行を悔い改めようとしない。2 見よ。わたしは、この女を病の床に投げ込もう。また、この女と姦淫を行なう者たちも、この女の行ないを離れて悔い改めなければ、大きな患難の中に投げ込もう。23 また、わたしは、この女の子どもたちをも死病によって殺す。こうして全教会は、わたしが人の思いと心を探る者であることを知るようになる。また、わたしは、あなたがたの行ないに応じてひとりひとりに報いよう。

➔ イゼベルの教え：神を全く恐れない：高慢、人殺し、盗み、うそつき

- イゼベルはイスラエルのアハブ王の妻【I列王 16：30】
- イゼベルは主の預言者を殺した【I列王記 18：4】
- 預言者エリヤがバアルの祭司たちを殺した時、神を恐れずにエリヤを殺そうとした I列王 19:2
 - ➔ 神を恐れない。人殺し。神の御言葉に従うことを拒絶。排除。
 - ➔ 神の教師に反抗する。神の権威に対して反抗。
 - ➔ イゼベルはイスラエルの民にバアル礼拝をさせた【I列王記 18：19】
 - ➔ 人々を真の神から引き離して偶像礼拝を行わせて、滅びの道に導く。
 - ➔ 人々を教会に誘うどころか、教会から離れるように導く【教会に対する批判により】
- イゼベルはナボテを王の権威を用いて、偽りの証言で殺してぶどう畑を取り上げた【I列王 21章】
 - ➔ 他人の相続地を、自分の欲により、王の権威を利用して非業な方法で盗んだ。
 - ➔ 自分の利益の為に、不法な行いをする。

➔ 信仰を堅く守るように勧め

3. 2:24 しかし、テアテラにいる人たちの中で、この教えを受け入れておらず、彼らの言うサタンの深いところをまだ知らないあなたがたに言う。わたしはあなたがたに、ほかの重荷を負わせない。25 ただ、あなたがたの持っているものを、わたしが行くまで、しっかりと持っていなさい。

II テモテ 4:2 みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしっかりとやりなさい。寛容を尽くし、絶えず教えながら、責め、戒め、また勧めなさい。3 というのは、人々が健全な教えに耳を貸そうとせず、自分につごうの良いことを言ってもらうために、気ままな願いをもって、次々に教師たちを自分たちのために寄せ集め、4 真理から耳をそむけ、空想話にそれて行くような時代になるからです

- ➔ 人を恐れず、神様を恐れましょう。
- ➔ 神の権威に従いましょう。神の御言葉に従いましょう
- ➔ 人々に御言葉を伝え伝道しましょう。

4. 2:26 **勝利を得る者**、また最後までわたしのわざを守る者には諸国の民を支配する権威を与えよう

- ⇒ 愛と信仰と奉仕と忍耐とすぐれた信仰の行いをしていた教会
- ⇒ イゼベルという偽教師を放置していた。多くの聖徒が主の道から離れて、偶像礼拝をしていた教会が間違った道に行く人々に対して無関心であった。結果多くの人が影響を受けていた。
- ⇒ 間違った道に行った人への悔い改めの勧告と警告と裁き
- ⇒ 教会の中で、偽教師に騙されてない人々には信仰を堅く守るように励ましておられる。

応用 「聞く耳のある者は聞きなさい」

1. 神様からの慰めを受け取りましょう。
 - あなたの行ないとあなたの愛と信仰と奉仕と忍耐をご存じです。
2. 神様からの叱責と訓練を聞きましょう。
 - イゼベルの教えを野放しにしない。
 - 自分がイゼベルの霊の影響を受けているならば、悔い改めて、主に立ち返る。
 - イゼベルの霊の影響を受けた人々への祈りととりなし。
3. 聞く耳のある者は聞きなさいと言われます。
 - ➔ 自分の信仰を堅く保ちましょう。
 - ➔ イゼベルの霊に影響を受けている人々の為にとりなしして祈りましょう。
【神の権威に反抗して、教会に不従順、批判により人々を神様から離れさせる。】
 - ➔ 主の霊に満たされて、イゼベルの霊をなすがままにさせないようにしましょう。
 - 1) 教会批判；聞かない、もし聞いていて何も反対しないならば貴方の霊も汚されます
結果的に貴方も批判的な人になって、人間関係に問題が出てきます。
 - 2) 教会の人を偶像礼拝に導く人；お金やビジネスや異端に導く行為、誘いに乗らないで断る。
結果的には、お金儲けやビジネス、異端が貴方の神になり神様から離れていくようになる。
 - 3) 神の権威に従わない人：全ての権威は神から、権威に従わないと神に反抗する者となる。
結果的には家族や会社で問題が起こってくる。権威に従いましょう。
 - 4) 神の御言葉に従わない人：神様を恐れなくて、不正や違法な行為を行う。
結果的には、自分の利益の為に違法な行為も行ってしまうようになり神と国に裁かれます
神様の御言葉を心から従いましょう。都合よく解釈しないようにしましょう。